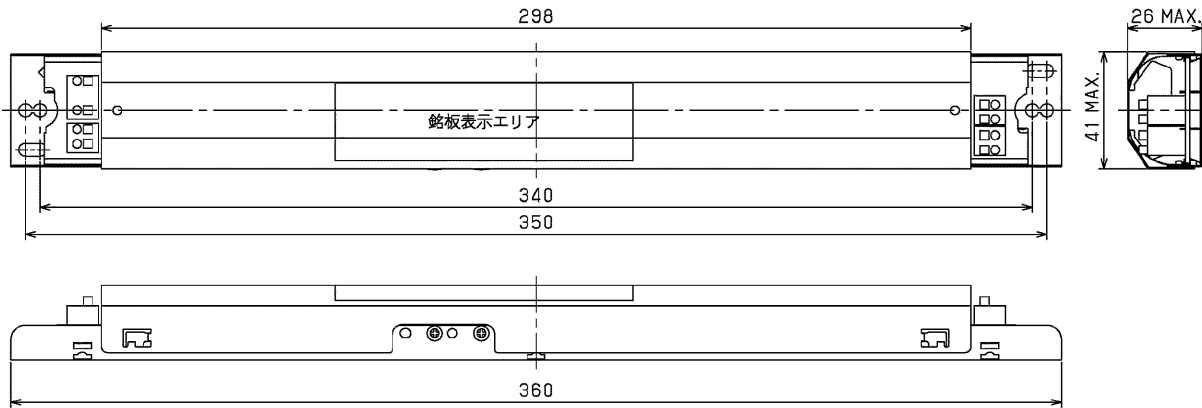
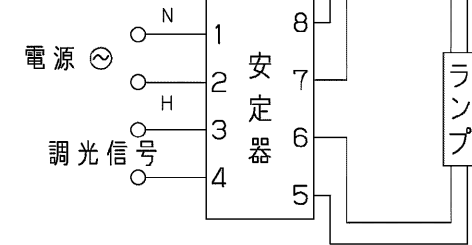


**TOSHIBA** (2010.09. 001) 2019.10. 003



適合ランプ	FHP105	
使用場所	器具内用	
定格周波数 (Hz)	50/60	
使用電圧変動範囲 (V)	188-259	
定格電圧 (V)	200	242
入力電力 (W)	全光 (100%)	113
	調光 (60%)	73
入力電流 (A)	全光 (100%)	0.57
	調光 (60%)	0.38
力率	高力率	
二次電圧 (調光負荷時) (V)	全光 (100%)	—
	調光 (60%)	340
ランプ電流 (A)	全光 (100%)	0.40
	調光 (60%)	0.19
質量 (g)	約340	

結線図



◎規格・試験法  
・電気用品安全法技術基準適合

- ◎仕様
1. 口出線：φ1.0またはφ0.8単線を使用してください。  
(皮むき長さ8~9mm)
  2. ケース材質：鋼板
  3. 絶縁階級：E種

- ◎使用条件
1. この安定器は器具内専用です。(別置はできません)
  2. 器具周囲温度5~35℃でご使用ください。
  3. 必ず器具アースを取り付けてください。
  4. 赤外線を用いた光リモコン装置とは、相互干渉することがあります。
  5. 高湿度(85%以上)、油煙、じんあいの多い場所での使用は、電子部品の劣化や絶縁劣化につながりますので使用できません。
  6. 安定器からランプまでの配線はφ1.0またはφ0.8の単線を使用し、配線長は3m以下となるようご使用ください。
  7. 器具内配線は、口出線仕様を示す配線用ビニル電線を使用してください。集合線、平行線は、使用しないでください。又電源線、出力線、調光信号線は、相互に束線しないでください。

8. 放熱構造や取付け構造の改造等による変更はしないでください。
9. 調光する場合、専用調光器の信号線を端子3, 4に結線してください。
10. 安定器からランプまでの配線のうち5~6番側配線長は、7~8番側配線長と同じか短く配線してください。
11. 国内専用仕様です。海外での使用は出来ません。
12. 仕様は、予告なしに変更する場合があります。
13. 調光範囲は、インバータ単体時の特性を示します。照明器具に組み込んだ場合は、器具の形態や周囲温度により変化しますのでご注意ください。

**安全に関するご注意**

本商品は器具に組み込み使用します。  
安全に使用いただくためには器具カタログ及び器具取扱説明書を参照いただく必要があります。

形名	FMD-105H9207		品名	東芝蛍光灯電子安定器 FHP105W 1灯用 200V-242V インバータPHD	
	承認	担当		図番	AA2010-02360-02
単位	mm	白田	小針		東芝ライテック株式会社
			第三角法		